



\ interview /

垂水市 × foreign workers



本市では、さまざまな職種で外国人の方が働いています。このコーナーでは、地域おこし協力隊員が仕事で活躍する外国人の方にインタビューし、リアルな声を紹介します。



※今回は事業所の希望で、従事する事業所名を伏せております。

①マイケルさん

フィリピン共和国出身
本市在住／2か月
趣味／バスケ

②ファンさん

フィリピン共和国出身
本市在住／2か月
趣味／バスケ

③ヴァネサさん

インドネシア出身
本市在住／1年2か月
趣味／バドミントン

④ノヴィさん

インドネシア出身
本市在住／1年2か月
趣味／料理

⑤ディニさん

インドネシア出身
本市在住／1年2か月
趣味／バドミントン

インタビュー／高櫻さん▶▶▶外国人の方へ（①から⑤の方）

Q. 垂水市に来た理由は？

全員、農業を学びたくて日本に来ました。従事先を探し、今働いている事業所の方とリモート面接を行い、お互い好印象だったので採用され、垂水市にきました。

Q. 垂水市での生活はどう？

垂水市は景色が良くて、過ごしやすい街です。仕事では、社長案で私たちの故郷の音楽を流しながら、楽しく農作業を行っています。職場の方々とのコミュニケーションも楽しく、最初は大変だった仕事も、今は慣れました。

Q. 楽しかったこと、体験したいことは？

昨年のたるみずふれあいフェスタ夏祭りの花火大会と、最近参加した、近所の餅まきがとても楽しかったです。今年も、夏祭りや、まだ行ったことがない垂水千本イチョウ園に行きたいです！

Q. 今後の意気込みは？

今の仕事を、これからも楽しみながら精一杯頑張りたいです。将来は、さまざまな農業の勉強をして、お米を作ったり、農園を営んだり、それぞれの夢に向かって頑張っていきたいです。

-
-
-
-
-



▲ 城山から（高櫻さん撮影）

diary

地域おこし協力隊日記

高櫻 健一
一隊員

垂水市に来て、早2か月。垂水市の美しい景色に圧倒され、温泉もサウナもとてもよく、ご飯も美味しい。垂水市の方言の勉強を始めたばかりですが、難しくも楽しく、素敵な生活を送っております。

垂水市は、まだまだ知らないことばかりですが、城山から市内を見下ろすと、垂水市にはどんな歴史があるのか、これからどんな街に発展していくのか、ワクワクします。

Vol.02

地域おこし協力隊による活動レポートをお届けします！

【今回のレポーター】



多文化共生まちづくり
コーディネーター
高櫻 健一さん

【お問い合わせ先】

企画政策課

政策推進係

☎ 0994-32-1111

（内線 245）

垂水市に愛を込めて

地域おこし協力隊レポート